

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州ワイントレイン運行事業
事業主体 (連絡先)	信州ワイントレイン実行委員会 Tel 026-234-0238
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,961,837円 (うち支援金: 2,523,000円)

事業内容

信州DC特別企画としてDC期間中(7-9月)に地元産ワインと信州の食を楽しむ「信州ワイントレイン」を運行し、地域が一体となって特色ある観光素材の発掘と開発に取り組み松本地域のワインのブランド化の推進を図る。



【車内風景】

【目標・ねらい】

- ①長野県産ワインファンの創出
- ②ワイントレインのリピーター化
- ③信州らしいおもてなしによる長野県への来県者拡大
- ④長野県を代表する観光素材としての定着化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

美しい信州の山岳高原の景色を楽しみながら、長野県産ワインを味わって頂きました。大糸線沿線の各ワイナリーによる作り手自らのワインの説明により長野県産ワインに親しみを持って頂く事が出来、長野県産ワインファンの創出に繋げることができました。ワイントレイン乗車のお客様がその後ワイナリーを訪れているとの嬉しい報告があがってきております。

※自己評価【A】

【理由】

お客様の6割が県外からのお客様となり、大いに長野県産ワインをPRすることが出来た。また、食事つきコースは3日間とも完売となり、お客様のニーズが確認できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本来であれば収穫時期に合わせた秋口での運行を定着させていきたいが、次年度についてはアフターDCにあわせ今年同様7~9月での運行を進めていきたい。また長野県産ワイン購入希望者が多く、ワインを購入できる環境を検討していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある